

ブラジル日本商工会議所活動状況の纏めとその推移

2005年1月～12月

事務局

ブラジル日本商工会議所の活動の変化

会議所の活動が飛躍的に活性化している。

ブラジル日本商工会議所は、米国、欧州等の在伯商工会議所に比して組織体制が異なり単純比較は出来ないが、まだまだなすべき事が多い。日伯の経済関係が上向きになりつつある現在さらなる活性化を目指している。

ここ3年間の動き

会議所活動状況（2005年12月22日現在）

項目	2003年	2004年	2005年 /12月22日
懇親昼食会、夕食会、忘年会、新年会	13	13	13
歓迎・送会（大使、総領事、常任理事他）	6	3	7
部会の開催件数（部会・長懇談会、共催）	32	33(2)	34 (2)
委員会の開催件数（会議所内）	31	34	34
同上（会議所外 GIE・CDM会合、FIESP等他の公的機関）	6	8	12
月例会の件数（法律、労働問題）	22	22	22
総会・臨時理事会	3	3	4
セミナー、イベントの開催件数（共催）	18	21 (10)	24 (12)
研修旅行（大・小旅行相互啓発主催）	2	0	0
工場・農場見学（相互啓発主催）	1	1	0
同 上（部会主催）	0	1	5
他の団体との会議・シンポ・セミ・フォーラム（官民合同、経団連、FIESP訪日ミッション、全伯会議所、日伯議員連盟、他州ほか）	3	4	11
監事会の開催件数	4	4	5 (1)
新聞社訪問件数（部会長懇談会案内他）	2	2	2
各種調査数（他団体からの調査依頼含む）	5	2	7
会員からの提言件数	0	0	7
分科会の設置件数	1	1	4
昼食会の知事、大臣レベルの出席回数	0	3	3
会議所ホームページ・アクセス件数	25060	27896	33002
ブラジル経済情報の送付件数	248	232	248
事務局便りの送付件数（外部団体主催含む）	45	57	106
前年度比較における新しい試みの件数（下記項目別詳細）	10	14	25

件数は()内の共催数を含む

2005年度定例懇親昼食会の状況

月	参加者 (人)	2005年度 講演者名	2004年参加者/講演者 (人・人名)	2005年度利用 ホテル名
1	113	堀村大使	122(石田総領事)	Blue Tree
2	81	José Oliveira Dedini 副社長	104(MeireillesSP 経済開発局長)	Sofitel
3	132	Meireilles 中銀総裁	126(総会 & Fiesp Tatiana 女史)	Intercontinental
4	110	Mário Vilalva 貿易局長	100(池田大使、Ueki 元大臣)	Hyatt
5	100	松尾住化ブラジル社長	90(Celso エスタドン編集長)	Gran Meliá
6	95	田中会頭訪日報告	95(Nakano 元 SP 州財務長官)	Crowne Plaza

7	95	Prof.Goldenberg	118(ウジミナス Rinaldo 社長)	Intercontinental
8	83	Martus Tavares SP企画局長	149(Alkimin)	Sofitel
9	104	西林総領事/小池/茅原教授	81(AOTS 研修協会役員)	Intercontinental
10	102	岡本パウロ SEBRAE 会長 / 山田高行 JBIC 理事	126(和泉朝日新聞特派員)	Gran Melia
11	100	Ozires Silva 元 Embraer 総裁 / 相田洋元 NHK デレクター	72(Francisco Gross 元 中銀総裁)	Sofitel
12	146	西林万寿夫総領事	148(忘年会)	Gran Melia

前年に無い⑩ 3年の新しい試み（月例会、セミナー、部会長懇談会などの定例各種行事省略）

事務局の合理化推進（PC のバージョンアップ、ネットワーク構築）

会員資格の歴史的な見直し

CDM 研究会を発足

FTA 研究会の設立

アルゼンチン日本商工会議所と FTA に関する意見交換

大々的な FTA アンケート調査の実施、纏めを経団連に報告、日本政府への働きかけ

ブラジル事典編纂着手

業種別部会長懇談会の一般公開（新聞社を訪問、一般参加の呼びかけ）

方針管理を導入（会議所方針に基き委員会毎に活動方針と施策の作成、年度実績報告）

昼食・講演会に日本からマーケティングの第一人者を招聘

前年に無い⑪ 4年の新しい試み（月例会、セミナー、部会長懇談会などの定例各種行事省略）

監事会に加え部会長の常任理事会のオブザーバー参加

活性化策として委員会・部会に最低 2 名の副委員長・部会長制度を導入（定款変更）

中小企業委員会を企業経営（ポ語）と活動（日本語）委員会に分離

GIE 委員会設立（CDM 分科会の設置）

環境安全対策委員会の設立（防犯チームを総領事館と結成）

HP の改善

部会・セミナー等の共催開始

日系社会関係委員会の設置

移民百周年祭典協会副理事長就任（会頭）

昼食会に諸団体の参加を促進、その主催行事の PR を開放

PIS/Cofins 改善口一

方針管理の拡大（委員会以外に部会方針の策定および中間実績報告と年度実績報告）

FIESP の訪日企業ミッションに合同参加

小泉総理訪伯時の諸行事参加、経団連訪伯一行との意見交換および懇親会

前年に無い⑫ 5年の新しい試みと主な行事（月例会、セミナー、部会長懇談会などの定例各種行事省略）

業種別部会単位の新規会員勧誘

HP の参加型に改善（提言募集、各部会/委員会の活動状況をメール後 HP に掲載）

日伯議員連盟主催の日伯経済シンポジュームに参加

日伯経済合同会議に参加・発表、ルーラ大統領に現代ブラジル事典の謹呈

日系社会関係委員会に移民 100 周年分科会の設置

日伯経済交流促進委員会に日伯 EPA 共同研究分科会の設置

移転価格税制検討委員会の設立

マーケティング・広報委員会に社会的責任分科会の設置

FIESP/CNI との会合（EPA、移転価格税制など）

在ブラジル日本大使館/ミナス州政府共催のミナス日本経済フォーラムに参加

スポンサー制度の導入（パンフレット作成の為、忘年会行事予定の為など）

家族を含めた親睦週末イベントの組織

相互啓発委員会主催以外の部会単位での見学会の実施

会員外団体との共催セミナー（ブラジルを知る会など）

外部団体の日伯関係行事（於日本）に会員企業から本社にも広くアピールして参加促進

- PL ゴルフ 500 回記念への参加
 現代ブラジル事典出版会（昼食会）
 企業の社会的責任分科会を広報委員会の中に設置
 会議所パンフレットの作成に広報委員会に WG (ワーキング・グループ) を設置
 全国都道府県議会議長会派遣の「2005 年南米地方行政視察団」と意見交換
 21 在ブラジル日本大使館/南部 4 州 (CODESUL) 共催の経済セミナーに参加
 22 税務当局と意見交換
 23 HP に安全対策、生活情報、ブラジル概要を掲載
 24 『現代日本事典』（現代ブラジル事典との相対編）出版推薦を国際交流基金へ提示
 25 JETRO 主催の「日本・在米日本企業ブラジルミッション」と意見交換

本年度の総括的な特徴：

1. 内部の諸活動強化に並行して外部活動への展開（日伯関係強化を照準に日伯経済合同会議や在ブラジル日本大使館/ブラジル連邦・州政府共催の地方経済セミナーにおけるプレゼンテーション、FIESP/CNI との会合、外部団体との共催、外部団体主催のセミナーやイベントへの積極的参加など）
2. 諸活動の活性化に並行して発生する費用増大に対し、スポンサーシップの導入による財政健全化の維持拡大

今後の継続的な会議所の方向と課題

(1) 既存の日伯間の組織に対する支援

日伯経済合同委員会（経団連 C N I ）
 日伯 21 世紀協議会

(2) 他機関との連携強化、定期ミーティングの開催

F I E S P , C N I , サンパウロ州政府、代表的な地方州政府、連邦政府等
 他の外国商工会議所との連携およびロビー活動の強化
 日本国部をはじめ他の諸外国にある関係団体 JETRO/JBIC 等との連携強化
 在ブラジル日本大使館/在 SP 総領事館との連携維持

(3) 移民 100 周年分科会の活動強化

(4) ニーズに応じた委員会、分科会の設立および統廃合

将来ニーズがあると思われる委員会・分科会或いは部会。
 知的所有権
 出稼ぎ関連
 観光/ホテル

(5) 会員増強化：会員内外から頼れる且つメリットのある会議所として広く認知されること。その為には上述の本年度総括の特徴をさらに推進。併せて全会員による勧誘キャンペーンの継続的な活動。

会員の推移

Transição de Associados
当年度国籍別会員推移表

Ano: 2005

Mês		Origem						TOTAL	OBS
		Japonesas	Nikkeis	Brasileiras	Estrangeira	Total Empresas	PF		
1	Adesão	1	1	1		3		3	
	Desliga	1	1		1	3		3	
	Saldo	140	94	35	17	286	13	299	
2	Adesão	1		1		2	1	3	
	Desliga	1	1	1		3		3	
	Saldo	140	93	35	17	285	14	299	
3	Adesão		1		1	2	1	3	
	Desliga		1			1		1	
	Saldo	140	93	35	18	286	15	301	
4	Adesão	2	1	2		5	1	6	
	Desliga		1	1		2	1	3	
	Saldo	142	93	36	18	289	15	304	
5	Adesão		1		1	2		2	
	Desliga	2		1	1	4		4	
	Saldo	140	94	35	18	287	15	302	
6	Adesão	3				3		3	
	Desliga	1				1		1	
	Saldo	142	94	35	18	289	15	304	
7	Adesão	2				2		2	
	Desliga				2	2		2	
	Saldo	144	94	35	16	289	15	304	
8	Adesão	1		2		3	1	4	
	Desliga	1	1	1		3	3	6	
	Saldo	144	93	36	16	289	13	302	
9	Adesão								
	Desliga		2			2		2	
	Saldo	144	91	36	16	287	13	300	
10	Adesão								
	Desliga			1		1		1	
	Saldo	144	91	35	16	286	13	299	
11	Adesão	1	1	1	2	5		5	
	Desliga	1	1			2		2	
	Saldo	144	91	36	18	289	13	302	
12	Adesão		1				2		
	Desliga		1					2	
	Saldo	143	90	36	18	287	13	300	
								法人	個人
								入会数	27
								退会数	26
								入退会差	1
								合計	31

Transição de Associados
年度別国籍別会員推移表

ANO		Origim						PF	TOTAL
		Japonesas	Nikkeis	Brasileiras	Strangeira	Sub	Soma		
2000	Adesão								
	Desliga								
	Saldo	166				126	292	3	295
2001	Adesão								
	Desliga								
	Saldo	162				121	283	14	297
2002	Adesão								
	Desliga								
	Saldo	158				120	278	16	294
2003	Adesão								
	Desliga								
	Saldo	155				122	277	16	293
2004	Adesão								
	Desliga								
	Saldo	148				138	286	13	299
2005	Adesão								
	Desliga								
	Saldo	143				144	287	13	300
2006	Adesão								
	Desliga								
	Saldo								
2007	Adesão								
	Desliga								
	Saldo								
2008	Adesão								
	Desliga								
	Saldo								
2009	Adesão								
	Desliga								
	Saldo								
2010	Adesão								
	Desliga								
	Saldo								
2011	Adesão								
	Desliga								
	Saldo								

Nº	Departamento Setorial	05年11月現在業種別/国籍別会員企業数						TOTAL	
		業種別	進出	日系	ブラジル	多国籍	計		
		Nov-05	144	91	36	18	289	13 302	
1	Automotivo		16	3	2	1	22	0 22	
2	Comércio Exterior		17	10	1	2	30	1 31	
3	Construção e Imobiliária		3	6	0	0	9	1 10	
4	Consultoria e Assessoria		5	26	18	5	54	7 61	
5	Eletroeletrônico		21	4	1	0	26	0 26	
6	Fiação e Tecelagem		7	2	0	0	9	0 9	
7	Financeiro		9	6	6	3	24	1 25	
8	Gêneros Alimentícios		13	6	1	0	20	1 21	
9	Metalmeccânica		24	6	0	1	31	0 31	
10	Produtos Químicos		17	1	0	0	18	1 19	
11	Transportes e Serviços		12	21	7	6	46	1 47	